

単元	指導内容	評価規準
<p>1 学期</p> <p>「校歌」</p> <p>発声の仕組み、基礎練習</p> <p>鑑賞「春」</p> <p>器楽「アルトリコーダー」</p> <p>歌唱「夏の思い出」</p> <p>文化祭での合唱曲</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校歌を覚え、積極的に歌う。 ・発声の基礎を理解させる。 ・楽典の基礎を理解させる。 ・表現の工夫や作品の構成、楽器の音色の特色などを理解させる。 ・リコーダーの基礎的な技術を身につけさせる。 ・日本の歌曲に触れさせ、日本語と旋律のかかわりを理解させる。 ・文化祭での発表に向けて、合唱練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞を覚え、積極的に歌える。 (主体的に取り組む態度) ・歌う姿勢を理解し、作品のよさや特徴と音楽の諸要素を表現できる。 (思考・判断・表現) ・音の高さや音楽の諸要素を理解し正確に歌える。 (知識・技能) ・構成の特徴と作品の内容を理解し、音楽の美しさを味わうことができる。(知識・技能) (思考・判断・表現) ・指使いなどを理解し、演奏できる。(知識・技能) ・楽典を理解し、音楽の要素を表現に生かせる。 (思考・判断・表現) (知識・技能) ・日本の音楽の良さ、美しさと音楽の諸要素との関連を理解し、表現することができる。(知識・技能) (思考・判断・表現) ・合唱を発表し、そのよさが伝えられるような演奏を目指している。(主体的に取り組む態度) (思考・判断・表現)
<p>2 学期</p> <p>文化祭での合唱曲</p> <p>歌唱「赤とんぼ」</p> <p>鑑賞「魔王」様々な声楽曲</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭での発表を意識した練習を工夫させる。 ・良い響きの発声を目指させる。 ・日本の歌唱曲に触れさせ、日本語と旋律とのかかわりを理解させる。 ・日本の作曲家について学習する。 ・ドイツ語の発音に触れる。作品の構成を学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞を覚え、積極的に歌える。 (主体的に取り組む態度) ・声部の役割や言葉の意味などを理解しながら、相手に伝わるよう工夫して合唱できる。 (思考・判断・表現) (知識・技能) 作品の背景を理解し、どのように表現するかを具体的に言葉に表すことができる。(思考・判断・表現) ・言葉や音色、旋律の美しさや作曲上の工夫などを理解できる。(知識・技能) ・構成の特徴と作品の内容を理解し、音楽の美しさを味わうことができる。(思考・判断・表現)
<p>3 学期</p> <p>器楽 箏の演奏</p> <p>鑑賞「六段の調べ」</p> <p>鑑賞「日本の民謡と芸能」</p> <p>器楽「アルトリコーダー」</p> <p>リズムアンサンブル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・和楽器に親しませる。 ・日本の伝統的な音楽に触れさせ、特徴や音色の美しさを理解させる。 ・日本の地域の音楽に触れ、特徴や音色の美しさをまた、歴史について理解させる。 ・リコーダーを通じて音楽の要素を表現する方法を学習する。 ・1年間様々な単元を通じて学習してきた楽典のまとめ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・箏を積極的に演奏している。 (主体的に取り組む態度) (知識・技能) ・箏の音色、旋律の美しさが理解できる。(知識・技能) (思考・判断・表現) ・日本の音楽の良さ、美しさを理解して演奏し、またそれについて音楽の要素を用いて自分の言葉で表現できる。 (知識・技能) (思考・判断・表現) ・指使いなどを理解し、演奏できる。(知識・技能) ・楽典を理解し、音楽の要素を表現に生かせる。 (思考・判断・表現) (知識・技能) ・音楽の諸要素を理解している。 (知識・技能)